



元気っ子

No.238 ながさわ保育園

平成 29 年 6 月号

園 長 市 川 温 予

新年度が始まり、2ヶ月が経ちました。園庭の木々や正面玄関にある大きなとちの木やかつらの木が今とても綺麗です。お天気のいい日は緑いっぱいの自然の中で子ども達はエネルギーをフルに使い、夢中になって遊んでいます。

4月に比べると緊張がとけ、子ども達の表情も柔らかくなり、先生やお友だちと一緒に笑いあったりと落ち着いてきました。自分から好きなことをして遊んだり、友だちの存在が気になりはじめ、同じことをしてみたりと一人ひとりが大切な時間を過ごしています。

ながさわ保育園は「子ども達に三間（時間・空間・仲間）を」ということでいろんな年齢の友達といっぱい遊び遊ぶことを基本としています。子ども同士、時間を気にせず無邪気になって遊べる大切な時期なので、夢中になって遊びこんでほしいと思っています。この三間は子ども時代とても大切で、子ども達がいろんな年齢の子と自由に伸び伸び遊べる場所、ゆったりとした時間の保障、そして仲間です。今、一歳児りす組でお散歩マップを作製中です。いろんなところへお散歩に行き、いろんな自然物と出会っています。カエルやカタツムリを見つけ、しゃがんでみんなでじっと観察をして触ってみたり、しろつめ草やタンポポを摘んでみたりといろんな実体験をしています。また、友だち同士のトラブルも修行中で、ケンカをして泣いたり、おこったりと感情体験もいっぱいしています。いろんな事をいっぱい経験して自分の身体に詰め込んで大きくなってほしいと思います。

鈴峰中学校二年生の職場体験学習

二年生の生徒3名が職場体験として5月9日から5月12日の4日間、ながさわ保育園に来てくれました。どの子も明るく元気で日を重ねるごとに子ども達と仲良くなっていきました。そして子どもの目線に合わせて話をしたり、「すごいねー」「上手！」とプラスの言葉がけをしていてくれました。また最終日には、生徒さんの得意なこと（ピアノ、バレーボール、ダンス）を披露してもらいました。お姉ちゃん達も必死、見ている子ども達も真剣でした。お互いにいい時間を過ごせたのではないかと思います。こうしていつもとは違う環境、いつもと違う人達と関わることは子ども達にとっては新しい人間関係のトレーニングになり、これからの人間形成にとっても大切なことだと思います。

6月3日(土)は、「おじいちゃん、おばあちゃんとのミニ運動会」です。子ども達はおじいちゃん、おばあちゃんと一緒に競技ができることをとっても楽しみにしています。

当日はどうぞよろしく願いいたします。